

生活デザインに関する研究

－漆製品の三次曲面への転写技術の開発－ (第2報)

Study on a life culture industry design - Technical development which applies Japanese lacquer to the Three-dimensional curved surface -(Part 2)

小松 勇、伊藤 健、工藤 洋司

津軽塗業界では、従来の津軽塗技法を踏襲しながらシルクスクリーン製版を活用した模様の転写により品質の向上に努めてきた。

しかし、シルクスクリーン製版ではカップなどの三次曲面に対し模様を転写することが不可能であり、手描き作業を行っている。それ故にシルクスクリーン製版のように品質を保持できる曲面転写方法が津軽塗業界より渴望されている。

そこで昨年度は転写用漆液の乾燥度と粘度の最適条件を確立し、複数の転写素材を用いて塗布試験を行った。結果、再利用可能な転写素材および三次曲面への転写技術を開発した。

本年度は当該技術の特許出願を行った（特願2014-228496）。津軽塗紋様を描く技術力改善による品質安定化のため、実証試験を兼ねた三次曲面転写技術の普及講習を津軽塗若手職人に向けて開催した。結果、参加者全員が初めての実習ながら高品位の紋様転写ができた。

現在、漆器販売会社とデザイナーと職人からなるグループと共同研究を行い、技術移転を実施した。次年度は当該技術を活用した製品開発に取り組み商品化に結びつける計画である。



写真1 技術研修会風景



写真2 漆塗布試験